



川村学園女子大学



※講師名五十音順

No.	講座名	所要時間 最少人数	講座内容紹介
	講師名	講師の 所属学部	
1	祭り・芸能の現在と課題	90分	生活形態や人口構造の変化などによって、日本各地の祭り・芸能の継承が危ぶまれています。祭り・芸能がどのように継承されてきたか、その仕組みを解説し、また各地の取り組みをみていながら、これからの祭り・芸能のあり方について考えます。
	(いとう じゅん) 伊藤 純	10人 文学部	
2	甘いバナナの 苦い現実	90分	日本で最も多く食べられている果物のバナナについて、その裏側を探ってみませんか？ フェアトレードバナナを食べながら、皆さまとともに持続可能な生活について考えていきましょう。
	(さいとう みえこ) 齋藤 美重子	10人 生活創造学部	
3	プラスチックごみと わたしたちの生活	90分	最近話題のマイクロプラスチックって何のこと？そしてプラスチックごみの行方は？ 専門的なことはさておき、身の回りの物から、わたしたちの生活を振り返ってみましょう。
	(さいとう みえこ) 齋藤 美重子	10人 生活創造学部	
4	ケアラーって何？	90分	ケアラーって言葉、聞いたことがありますか？実は誰もがケアラーなんです。 諸外国の取り組みなどもご紹介しながら、ともにケアラーについて考えていきましょう。
	(さいとう みえこ) 齋藤 美重子	10人 生活創造学部	
5	千葉の仏像	90分	千葉県の代表的な仏像について、鑑賞のポイントや歴史的意義などを、画像や映像とともに分かりやすく解説します。
	(さなだ たかみつ) 眞田 尊光	指定なし 文学部	
6	★新語の作り方	90分	「オンカジ」「メロい」「バグる」「ビスケッピ」など、新しい形の言葉が日々生まれています。こうした「新語」はどのようにつくられているのでしょうか。その作り方のパターンや、そこに潜む日本語の規則性について、一緒に考えてみませんか。
	(ちょう めい) 張 明	4人 文学部	
7	"They should at least see what they're picking up." :ハリー、ロン、ハーマイオニーそれぞれの "人種問題" への取り組み	120分	作者ローリングが「ハーマイオニーをロンと結婚させたのは私の願望充足にすぎなかった」と発言したその真意は？ ジェンダー、人種、階級などの問題について彼女が「ハリー・ポッター」シリーズに込めたメッセージを探ります。
	(ひしだ のぶひこ) 菱田信彦	指定なし 生活創造学部	

No.	講座名	所要時間	講座内容紹介 必要なもの(費用は1人当たり) 実施可能な日時
	講師名	最少人数	
		講師の所属学部	
8	スポーツってなんだ?	90分	私たちの身近な存在である「スポーツ」。しかし、スポーツをことばで説明するのは、意外に難しいものです。スポーツとは何か、なぜスポーツをするのかなどについて、スポーツ社会学的な視点から解説します。
	(ふじわら まさき) 藤原 昌樹	10人	
9	オリンピックってなんだ?	90分	2021年、東京にオリンピック・パラリンピックがやってきました。ところで、「オリンピック」って何なの? 「オリンピック」の目的は? オリンピックを深く知ると、意外な一面がみえてきます。
	(ふじわら まさき) 藤原 昌樹	10人	
10	パラリンピックってなんだ?	90分	2021年、東京にオリンピック・パラリンピックがやってきました。ところで、「パラリンピック」って何なの? 「パラリンピック」の始まりは? パラリンピックの歴史から現代的課題まで、詳しく解説します。
	(ふじわら まさき) 藤原 昌樹	10人	
11	オリンピックと嘉納治五郎	90分	日本が初めて参加した1912(大正元)年ストックホルム大会。意気揚々と入場行進する嘉納の姿がありました。講道館柔道の創始者としても教育者としても著名であり、そして我孫子にも縁が深い嘉納とオリンピックとの関係について概説します。
	(ふじわら まさき) 藤原 昌樹	10人	
12	昭和(戦後)にみる「娯楽の力」	90分	終戦直後、生きることに精いっぱいだった日本人に勇気と希望を与えたのは、一曲の歌でした。昭和(戦後)の娯楽を年代ごとに振り返りながら、娯楽がもつ7つの「力」についてお話しし、これからの余暇生活を考えます。
	(ふじわら まさき) 藤原 昌樹	10人	
13	生涯学習のすすめ	90分	みなさんは「生涯学習」をしていますか。そもそも生涯学習って何でしょうか。いつ、どこで、どんなことを学ぶの。生涯学習について理解を深めるとともに、生涯学習を支援する役割についてもお話しします。
	(ふじわら まさき) 藤原 昌樹	10人	
14	ひきこもり家族支援	60分	ひきこもり対策として、まずはつながれる家族への支援について解説します。どのような家族の働きかけが当事者にとって有効かをお話しします。
	(みのした せいこ) 蓑下成子	指定なし	
		文学部	パソコン、プロジェクター、スクリーン使用。 授業等に支障をきたさない範囲。応相談



中央学院大学



※講師名五十音順

No.	講座名	所要時間 最少人数	講座内容紹介
	講師名	講師の 所属学部	用意する物等(費用は1人当たり) 実施可能な日時
15	言葉から見る中国の文化と社会	90分 3人	言葉は文化や社会の「鏡」です。この講座では、文化と言葉の関連性という視点から、中国の縁起物と言葉、親族呼称や人名と文化の関係などについて話します。
	(おう しんう) 王 振宇	商学部	筆記用具 金曜日、土曜日、日曜日
16	家族の変化と戸籍	90分 5人	明治から現在までの日本で家族のあり方がどう変わったか、そして、それに対応して戸籍制度がどう変化してきたかを観察することを通じて、家族法と戸籍法の理解を深めます。
	(おおむら よしあき) 大村 芳昭	法学部	筆記用具、ノート 応相談
17	国際結婚と戸籍・国籍	90分 3人	「国際結婚」とは何か、国際結婚に関連して戸籍や国籍の扱いはどうなっているか、などについて考えたいと思います。
	(おおむら よしあき) 大村 芳昭	法学部	筆記用具、ノート 応相談
18	錯視の科学	90~100分 5人	我々の生活には、様々な錯視が用いられています。本講座では、視覚の仕組み、人の情報取得方法、錯視について学習し、錯視の原理と活用について学習します。さらに、錯視体験を通じて目の不思議を体験します。
	(さいとう だいすけ) 齋藤 大輔	現代教養学部	筆記用具 応相談
19	色覚の多様性とカラーユニバーサルデザイン	90~100分 5人	色の見え方は人によって様々です。同じ色を見ても違う色に見える人もいます。人はどのように色を認識しているのか、どうして色の見え方が異なるのかについて、色覚障がい者の見え方を体験しながら学習します。
	(さいとう だいすけ) 齋藤 大輔	現代教養学部	筆記用具 応相談
20	脳を鍛えてイキイキ生活	90~100分 5人	高齢社会において、認知症予防が重要となっています。認知症予防のひとつに脳トレがあり、盛んに行われています。本講座では、脳の仕組みと脳トレの有効性について学習し、様々な脳トレ体験を行います。
	(さいとう だいすけ) 齋藤 大輔	現代教養学部	筆記用具 応相談
21	哲学的に考える	90分 10人	哲学は何の役にもたないと言われます。常識的には、そのとおりかもしれませんが、そもそも「役に立つ」とはどういうことでしょうか。ふだんはそんなことは考えませんが、哲学では、それを考え直そうとします。
	(さとう ひであき) 佐藤 英明	商学部	筆記用具 応相談

No.	講座名	所要時間 最少人数 講師の 所属学部	講座内容紹介
			留意する物等(費用は1人当たり) 実施可能な日時
22	巡礼の魅力と秘密	90分 10人	コロナ禍を経て賑わいつつある巡礼地、宗教を超えて世界中から人々が集まるスペインのカミーノ。そして日本において最も巡礼者が多く、1200kmもの道のりを歩く四国のお遍路。これらの路を何度も歩き続けることによって得た魅力と秘密を語ります。
	(なかの たけひで) 中野 健秀	商学部	プロジェクター及び大型スクリーン 応相談
23	市民のための 日本国憲法	90分 10人	この講座では、日本国憲法の概要を平易な言葉で説明し、市民生活にとって重要なトピックスについて学びます。なかでも憲法が特に重視する「人権保障」や「権力統制」について受講者の理解が進むよう工夫します。
	(のぐち たけのり) 野口 健格	法学部	筆記用具 金曜日・土曜日・日曜日 その他応相談
24	政策を評価するって どんなこと??	60~120分 5人	県庁や市役所の仕事の成果を把握する「政策評価」ってなんだろう? そんな疑問にお応えいたします。どんな仕組みなのか、どう活用していくのか、評価の難しさなどについて、わかりやすく解説いたします。
	(はやし けんいち) 林 健一	現代教養学部	筆記用具 応相談
25	ラムサール条約の 湿地の保全を学ぼう!	60~120分 5人	湿地は、私たち人間をはじめ、沢山の生物に豊かな恵みを与えています。大切な湿地を守るラムサール条約の概要と、湿地に暮らす生物を守る意義について学び、身近な水辺の保全に必要なことを考えていきます。
	(はやし けんいち) 林 健一	現代教養学部	筆記用具 応相談
26	さまざまな企業の側面 ~経済学から経営学へ~	90~120分 1人	経済活動を行うプレーヤー(家計・企業・政府)のうち、企業は唯一の生産主体です。本講座では、経済学と経営学の成り立ちを概観し、産業活動の主体である企業のさまざまな側面から、経営学の基本を解説します。
	(ひぐま しのぶ) 日隈 信夫	商学部	プロジェクターなど、パワーポイントを使用できる道具。PCは講師が持参できます。 金曜日・土曜日・日曜日 その他応相談
27	新型コロナを振り返る	60~120分 2人	新型コロナへの対応では、国の指示待ち自治体と自分の頭で考える自治体に分かれました。また市民の中には、同調圧力や分断も生まれました。これらを検証し、あらたに見えてきた自治体と地域の課題について考えます。
	(ふくしま ひろひこ) 福嶋 浩彦	社会システム 研究所	筆記用具 応相談
28	人口減少時代の まちづくり	60~120分 2人	これから数十年、日本全体の人口は出生率が上がっても減少します。子どもを生む世代の人口自体が減るからです。自治体に求められるのは人口の奪い合いでなく、人口減少社会でも皆が幸せになれる持続可能な仕組みづくりです。
	(ふくしま ひろひこ) 福嶋 浩彦	社会システム 研究所	筆記用具 応相談
29	中高年者の健康と運動・ス ポーツ	60分 5人	フレイルのチェックとフレイルにならないための運動と体操を行います。
	(むらもとのぶゆき) 村本 伸幸	商学部	運動のできる服装 週末、時間指定なし、応相談 場所:小会議室

No.	講座名	所要時間	講座内容紹介
	講師名	最少人数 講師の 所属学部	
			用意する物等(費用は1人当たり) 実施可能な日時
30	★トランプの壁と米国・メキシコ国境地域	90分	冷戦の二極対立構造を象徴したベルリンの壁の崩壊から30年以上たちましたが、2001年のテロ以降、世界中で国境の壁(フェンス)は増加を辿る一方です。米国のトランプ政権は、メキシコとの国境に長大な壁を建設し、移民・難民に対して排他的な国境政策を取り続けていますが、関税の引き上げを含め国境を閉じようとするのは、現代の国際秩序にどのような影響を及ぼすのでしょうか。米国・メキシコ国境地域を素材として考えてみたいと思います。
	(かわくぼ ふみのり) 川久保 文紀	10人 法学部	
31	★再審法改正について考える	90分	現在検討されている再審法の改正について、その焦点や問題点を理解するのがこの講座の主な目的です。さらに、再審法改正をめぐる議論を通じて、我が国の刑事裁判制度が抱えている問題についても考えてみましょう。
	(たかむら しん) 高村 紳	5人 法学部	
32	★読み手のための「見た目」を意識した文章術	90分	「言葉/ことば/コトバ」のように、日本語では同じ語を様々な文字で書くことができます。では、どの文字で書いたらいいのでしょうか。その手がかりの一つとして、読み手から見た文章の「見た目」について考えます。
	(たなか ひろゆき) 田中 啓行	2人 法学部	
33	★敬語の文法を考える	60~90分	「敬語は使えるけれど、文法的な説明はできない」という人が多いのではないのでしょうか。この講座は、正しい敬語を覚える場ではなく、敬語の文法がどのような仕組みになっているかを整理する機会にしてみてください。
	(やぎ けんたろう) 八木 健太郎	3人 商学部	